

8

2014
No. 108



赤ちゃんは 何を考えてる？



上熊野小学校に赤ちゃんがやってきました。
児童は、赤ちゃんのお母さんと話し、相手に
関心を持って話を聞く大切さを学びました。
(いしかわ子育て支援財団「赤ちゃん登校日」関連：23頁)

INDEX

自分たちの町は自分たちで守る	2-3
みちのえき旬菜館 10周年	4-5
志賀町ケーブルテレビのお知らせ	6
志賀町を描く美術展作品募集	11
情報パーク	12-17

自分たちの町は 自分たちで守る。



①操法前に待機する分団員（稗造）②ホースを伸ばす分団員（下甘田）③ホースを担ぎ第1線延長を走る1番員（堀松）④筒先を持って構える1番員と支える2番員（西海）⑤標的に構える分団員（上熊野）⑥規律を守り行進する小隊訓練（東増穂）

- ポンプ車操作の部
- ① 土田分団
 - ② 富来分団
 - ③ 西海分団

総合の部

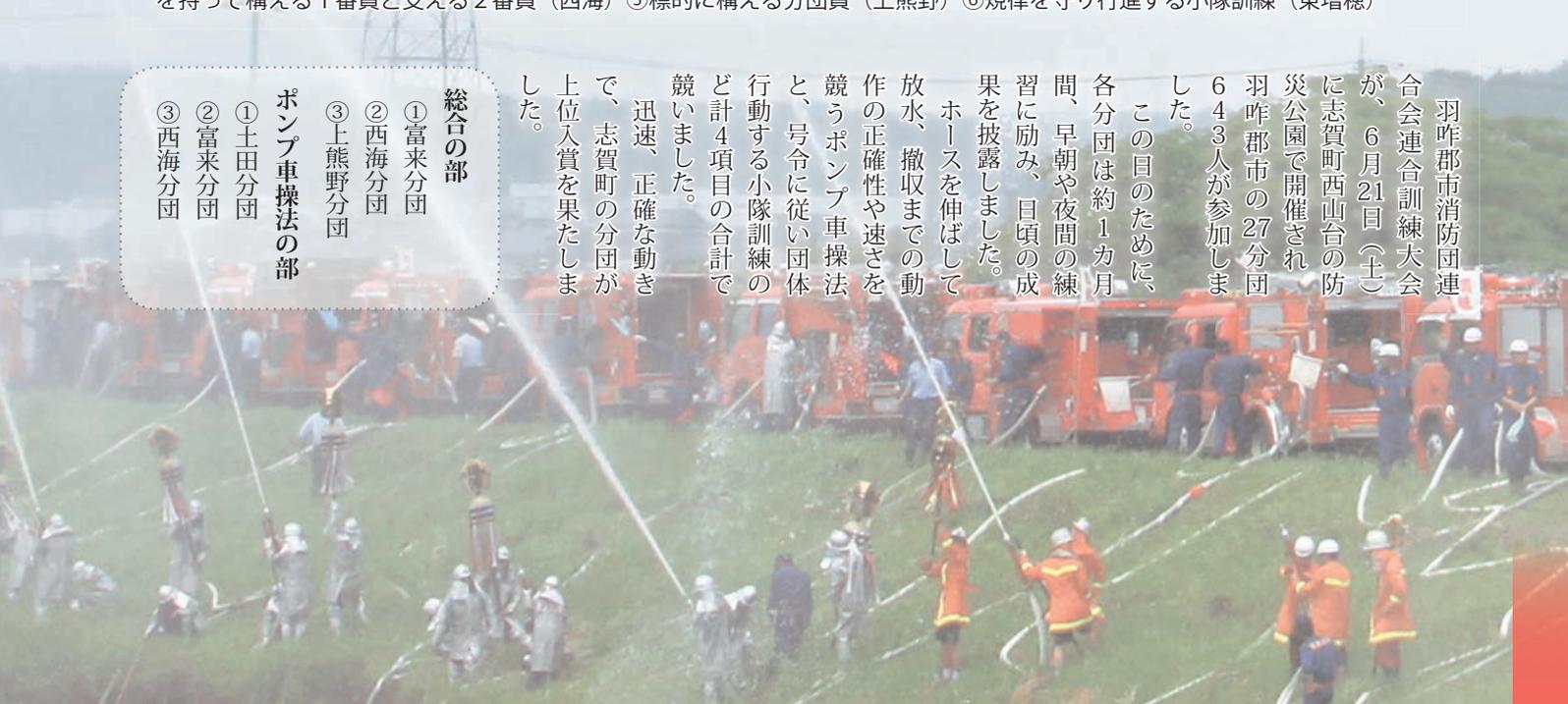
- ① 富来分団
- ② 西海分団
- ③ 上熊野分団

迅速、正確な動きで、志賀町の分団が上位入賞を果たしました。

この目のために、各分団は約1カ月間、早朝や夜間の練習に励み、目頃の成果を披露しました。ホースを伸ばして放水、撤収までの動作の正確性や速さを競うポンプ車操法と、号令に従い団体行動する小隊訓練のど計4項目の合計で競いました。

この目のために、各分団は約1カ月間、早朝や夜間の練習に励み、目頃の成果を披露しました。

この目のために、各分団は約1カ月間、早朝や夜間の練習に励み、目頃の成果を披露しました。



第62回 石川県消防操法大会



⑦放水する1番員 ⑧第2線放水完了(富来) ⑨ホースを担ぎ走る2番員 ⑩点呼(土田)

郡市大会のポンプ車操法で優勝した土田分団と準優勝した富来分団は、7月19日(土)、石川県消防操法大会に出場。18分団中、富来分団5位、土田分団8位と健闘し、両分団共に敢闘賞を獲得しました。

第35回 志賀町自衛消防隊操法大会



⑪整列する自衛消防隊 ⑫優勝した末吉自警団

志賀町の消防団や自衛消防隊が、地域を守るために日夜励んでいる練習の成果は、志賀町の消防力の強化につながっています。

優勝
末吉自警団
準優勝
安津見自警団
敢闘賞
町役場自衛消防隊
今市自警団
上野自警団

また、7月13日(日)の自衛消防隊操法大会では、地域の自警団や企業の自衛消防隊13チームが参加。5人1組で小型動力ポンプを使い、迅速な動作と放水開始から消火までの時間を競いました。

地産地消費の拠点祝10周年!

今年で開業10周年を迎えた「みちのえき旬菜館」。

町の農産物直売所としてオープンし、指定管理者のJJAが運営しています。

旬菜館では、町産の朝採れ野菜を主体に、海産物、民芸品などを販売しています。会員は、開店当初の126人から330人に増え、地産地消の拠点として住民の支持を集めています。

販売を希望する農家や漁師が会員となり、農海産物を持ち込み、会員が値段をつけます。会員には、電話やメールで売れ行きや店内の在庫状況が伝えられ、品物に応じて販売価格の8割が会員の手取りとなります。値札には出品者の名前が記され消費者も安心。人気会員はかなりの売り上げになることもあるそうです。10年間で売り上げも伸び、来客数は年々増加しています。



すいかの試食販売は大盛況

婦人加工連によるさざえご飯

ソフトクリームの日♪♪

1951年7月3日に、明治神宮外苑(東京)で開かれた連合国軍主催のカーニバルで、一般向けに日本で初めてコーンスタイルのソフトクリームが販売された日にちなみます!そして、アイスの年間消費量は石川県が日本一だそうです!



ころ柿ソフトクリームはみちのえき旬菜館特製の人気商品。町の特産品ころ柿の果肉が入っています。7月3日はソフトクリームの日。この柿ソフトをより多くの人に親しんでもらおうと、この日、一定金額以上買い上げの先着100人にソフトがプレゼントされました。「やっぱり、この独特の風味と甘さが美味い」と多くの来場者が笑顔でほおばっていました。



きらきらkidsによるダンス

地元の新鮮な野菜や獲れたて鮮魚がずらりと並ぶ旬菜館。7月20日(日)は10周年感謝祭が開催され、朝から長蛇の列ができ、多くの人で賑わいました。トラツク山盛りの志賀すいかの試食・販売、婦人加工連絡会による手作りサザエご飯、新じゃがバターなどが人気でした。ステージでは、大念寺八幡太鼓・鼓友組の太鼓や、きらきらキッズのダンスが披露され、町のゆるキャラ西能登あかりちゃんも会場を盛り上げました。

おいしいは人を引き付ける

旬菜館では、ソフトクリームの日や感謝祭で多くの人が集まり、賑わいをみせました。



住民の支持を集める理由

買物客に、旬菜館の魅力を尋ねると、「安い、新鮮、美味しい」という返事が返ってきました。

なぜ安くて新鮮なのか。それは会員の直接販売だから。美味しい理由は、新鮮さに加え、会員が手の届く範囲で栽培しているからです。また、農家や漁師が収穫、漁獲する農海産物の中には、一般に流通しない大きさ・形の農産物や珍魚などもあります。味・品質に問題がなくとも規格外であれば市場に出ず、価値がつきません。市場で0円だったものが、直売所では収入に生まれかわる。消費者は市場に回らない珍しい農海産物が安く手に入る。

つまり、限りある農水産資源を有効に活用できるのです。

直接消費者の声が届く直売所。会員は「美味しかった」の声を励みに、良い品を安く提供しようと頑張っています。また、食品衛生法の規制にも配慮し、消費者に安心・安全を提供しています。

郷土を愛する地元会員による農海産物などの数々は、住民はもとより、町外の方からも人気と信頼を集め、この10年間で消費者の食卓や生活を豊かにし、地産地消を推進し続けています。

INTERVIEW

会員

花島 佐一さん
(倉垣)



有機栽培で美味しいものを

イチジク、イチゴ、メロン、トマトなどを出しています。化学肥料を一切使わず、有機栽培にこだわっています。甘くて美味しいものが提供できるよう、有機肥料も自分で一から手作り。「イチジクの花島さん」と呼んでもらうなど、消費者の喜ぶ声が励みです。

INTERVIEW

会長

南口 時則さん
(大津)



皆さんの喜ぶ声を励みに

サザエ、バイ貝や鮮魚を主にしています。いい意味で競い合い、良いものを安く提供しています。良いものを出すと、消費者は名前を見て次も買ってくれる。消費者が近い直売所だからこそ、皆さんの喜ぶ声を励みに、今後も頑張っていきます。

INTERVIEW

会員

山本 静子さん
(高浜町)



元気な限り続けたい

主人が獲った魚類や、梅干し、漬物、花などを、長年出しています。「山本さんの魚、新鮮で美味しかった」と声をかけられると嬉しく、やりがいを感じます。旬菜館は自分と地域との大きな関わりの場です。これからも夫婦共々、元気な限り続けたいです。

岡みちのえき旬菜館 ☎ 32-4831 (平日：9:00～17:30 土日祝：9:00～18:30) 定休日：毎週火曜日 年末年始

平成26年度

国民健康保険税改定のお知らせ

制度改正により今年度から賦課限度額と均等割・平等割の軽減制度が改正されました。

①賦課限度額の引き上げ

	変更前	変更後
医療分	51万円	変更なし
後期高齢者医療支援金分	14万円	16万円
介護分	12万円	14万円

②低所得世帯に対する均等割・平等割の軽減

	前年の所得（世帯主と国保加入者及び、特定同一世帯所属者（*1）の合計数）	
	変更前	変更後
7割	33万円以下	変更なし
5割	33万円＋（24万5000円×世帯主を除く加入者と特定同一世帯所属者の合計人数）以下	33万円＋（24万5000円×加入者と特定同一世帯所属者の合計人数）以下
2割	33万円＋（35万円×加入者と特定同一世帯所属者の合計人数）以下	33万円＋（45万円×加入者と特定同一世帯所属者の合計人数）以下

(*1) 特定同一世帯所属者とは、後期高齢者医療制度に移行する直前に国保に加入していた人をいいます。